

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月07日

計画の名称	緊急輸送道路における無電柱化の推進（重点）（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	奈良県,奈良市												
計画の目標	緊急輸送道路における無電柱化を推進し、地震や台風による電柱の倒壊によって道路を閉塞させない「防災性の向上」を図る。 また、道路拡幅により、災害発生時の避難・救助活動をはじめ、各防災拠点への物資供給のための緊急車両の通行空間を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	10,310	A	10,310	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	H32末	H34末
1	緊急輸送道路における無電柱化率を向上させる。 緊急輸送道路における無電柱化率を算出する。 (無電柱化済み又は無電柱化の工事に着手済みの延長) / (緊急輸送道路ネットワークの道路延長) × 100 県管理道路における延長	3%	3%	4%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
目標値の小数点以下は、（H30当初）2.6%、（H32末）3.4%、（H34末）3.5%														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	国道	改築	一般国道168号・王寺道路	現道拡幅:L=1.52km	王寺町						1,311	-	
	A01-002	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	国道	改築	一般国道168号・香芝王寺道路	現道拡幅:L=3.20km	香芝市・王寺町						317	-	
	A01-003	街路	一般	奈良県	直接	奈良県	S街路	改築	奈良橿原線	現道拡幅 L=0.51km	奈良市						490	-	
	A01-004	街路	一般	奈良県	直接	奈良県	S街路	改築	城廻り線(北郡山)	現道拡幅 L=0.98km	大和郡山市						4,853	-	
	A01-005	街路	一般	奈良県	直接	奈良県	S街路	改築	畝傍駅前通り線	現道拡幅 L=0.37km	橿原市						2,334	-	
	A01-006	街路	一般	奈良市	直接	奈良市	S街路	改築	奥柳登美ヶ丘線	現道拡幅 L=0.3km	奈良市						55	-	
	A01-007	道路	一般	奈良県	直接	奈良県	国道	交安	(国)308号	無電柱化	奈良市						950	-	
												小計						10,310	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						10,310		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H30	H31			
配分額 (a)	2,295	734			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	2,295	734			
前年度からの繰越額 (d)	0	1,348			
支払済額 (e)	947	1,541			
翌年度繰越額 (f)	1,348	541			
うち未契約繰越額(g)	937	95			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	40.82	4.56			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	補正予算のため(未契約のうち932.386百万円が補正)				